

# 教育委員会会議録（11月定例会）

日 時

令和元年11月28日（木）  
午後2時30分から午後3時5分まで

場 所

日立市役所 庁議室

出席委員

教育長	中山 俊恵
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	土屋 静治

委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
総務課長	松本 正生
学校施設課長	石川 涉
学務課長	中島 修
学務課課長	鈴木 伸治
生涯学習課長	庄司 和江
スポーツ振興課長	木下 俊雄
指導課長	森山 秀一
指導課課長	稲田 訓子
郷土博物館長	豊田 瑞穂
記念図書館長(兼)視聴覚センター所長	山田 美幸
教育研究所長	小池 洋一
北部学校給食共同調理場長	荒川 敏明
総務課副参事(兼)計画財務係長	酒地 康彦
総務課課長補佐(兼)庶務係長	鷺 秀哉
総務課主幹	吉野 成実
総務課主幹	芳賀 秀人

## 議 事

### 報 告

報告第11号 教育委員会10月定例会の会議録について

### 議 案

議案第47号 令和元年度教育委員会12月補正予算の提案について

### その他

- (1) 寄附の受入れについて
- (2) 東京2020オリンピックの事前キャンプについて
- (3) 全国大会の出場について（明秀学園日立高等学校女子バスケットボール部及びサッカー部）
- (4) 学校及び児童生徒の表彰等について
- (5) 教育委員会関連行事等について
  - ア 2020年日立市成人祝について
  - イ 多文化共生社会の構築シンポジウム「おもてなしの心を超えて」について
  - ウ 特別展示「長者山遺跡がつなぐ古代の道と常陸国風土記の世界」について

# 会 議 の 概 要

## 1 開 会

教 育 長            それでは、只今から11月の教育委員会定例会を開催します。  
本日は、傍聴希望者が1人おります。  
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員            結構です。

(傍聴人入室)

## 2 報 告

報 告 第 1 1 号      教育委員会10月定例会の会議録について

教 育 長            それでは、まず、報告第11号について御意見を伺います。  
いかがでしょうか。

全 委 員            特にありません。

教 育 長            それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 4 7 号      令和元年度教育委員会12月補正予算の提案について

教 育 長            それでは次に、議事に移ります。  
議案第47号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長          令和元年度教育委員会12月補正予算について、提案するもので  
す。

まず、歳入歳出予算です。

歳入については、合計で5,472万1千円を減額し、補正後の  
額を29億2,094万円とするものです。

歳出については、合計で1億3,469万6千円を減額し、補正  
後の額を81億8,939万1千円とするものです。

続いて、補正予算の内訳です。

まず、職員人件費です。人事異動や人事院勧告に伴う人件費整理  
で、3,143万8千円を減額するものです。なお、中学校管理費、

社会教育総務費、保健体育総務費の職員人件費も同じ理由による補正減となります。

次に、奨学金貸付基金管理経費は、奨学金貸付事業の振興を目的にいただいた寄附金10万円を、基金に繰り出すための補正となります。

次に、小学校管理費、施設整備事業費です。トイレ改修実施設計業務委託の契約差金の整理で、4,724万円の減額です。

このうち、屋内運動場トイレ改修実施設計業務委託については、小学校6校分として、当初予算額4,389万円を計上しておりましたが、実施設計が不要となるユニット型トイレを採用することで、全額を減額するものです。

歳出減に伴い、市債の限度額を4,380万円減額いたします。

次に、久慈小学校校舎・屋内運動場改築事業費です。屋内運動場空調設備設計業務委託が完了したことに伴う、契約差金の整理で1,068万2千円を減額するものです。

次に、中学校管理費、施設整備事業費は、契約差金の整理に伴い、1,912万9千円を補正減するものです。

このうち、屋内運動場トイレ改修実施設計業務委託は、小学校管理費と同様の理由により、当初予算計上額全額を減額いたします。

屋外階段整備実施設計業務委託は平沢中学校に係るもの、パントリー整備実施設計業務委託は坂本中学校に係るもの、仮設校舎及び渡り廊下賃借料については坂本中学校、平沢中学校、河原子中学校に係るもので、それぞれ契約差金の整理による補正減となります。

歳出減に伴い、市債の限度額を290万円減額いたします。

保健体育総務費の雑入、82万1千円の減は、総合型スポーツクラブの補助事業に係るスポーツ振興くじ助成金の減によるものです。

次に、社会体育推進事業費です。人件費の整理は、当初見込んでいた非常勤職員4人が2人となったことに伴う462万1千円の減額、スポーツ大会出場補助は、当初予算を超える申請があり、今回70万円を増額し、合計で392万1千円の減額とするものです。

次に、体育施設費、運動公園施設整備事業費、901万1千円の減は、市民運動公園野球場の南側に整備した臨時駐車場について、路盤構成の見直し、残土運搬先の変更、道路拡張工事の関係から整備工事の一部を先送りにしたことによる減額となります。

それに伴いまして、市債の限度額を670万円減額いたします。

次に、スポーツ広場等施設整備事業費、85万7千円の減額は、十王スポーツ広場柔剣道場空調設備工事の契約差金の整理によるものです。

教 育 長     それでは、議案第47号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員     異議なし。

教 育 長     議案第47号については、原案可決と決しました。

#### 4     そ の 他

##### (1) 寄附の受入れについて

教 育 長     続きまして、その他に移ります。  
              その他(1)について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長     先程の補正予算で触れましたとおり、去る10月に奨学金貸付事業の振興にという趣旨で、明治大学校友会日立地域支部から10万円の寄附をいただきましたので、報告いたします。

              なお、同団体からの奨学金貸付事業に係る寄附は、今回で14回目となります。

              今後、所要の手続きを経まして、奨学金貸付基金に繰入れをする予定です。

##### (2) 東京2020オリンピックの事前キャンプについて

教 育 長     それでは次に、その他(2)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長     事前キャンプとは、オリンピックに出場する選手が、時差の解消や気候へ順応するために実施する合宿形式のトレーニングです。受け入れる自治体では、事前キャンプを通して、選手と地元の子どもたちとの交流など、国際交流や地域振興を促進します。

              まず、ロシア代表女子バレーボールチームです。

              昨年6月から誘致を進めてまいりまして、今年の9月日本で行われたワールドカップ女子バレー開催期間中、ロシアバレーボール連盟の事務総長等が池の川さくらアリーナ及び市内ホテルを視察し、その際、小川市長自ら案内し、誘致活動を行いました。

              その後、連盟の方々にも、事前キャンプに適しているとの御理解をいただきまして、ワールドカップ女子バレー閉幕後にメールで交渉を再開し、小川市長及びロシアバレーボール事務総長の署名により、基本合意書を取り交わしました。

今後の予定としましては、12月中に事前キャンプ実施時期等の大枠を固め、契約書を取り交わしたいと考えております。

次に、サーフィン競技ニュージーランド代表についてです。

今年1月に、当時、ロシア女子バレーボールチームの誘致が進捗していなかったこともあり、国際親善姉妹都市提携を結んでいるタウランガ市がニュージーランドにありますことから、サーフィン競技の事前キャンプ誘致を同時進行で進めることとしました。

その後、メール等で交渉を進め、8月にはオリンピック参加国団長会議において誘致活動を行い、9月には宮崎県で開催されたワールドサーフィンゲームズにおいて、直接ニュージーランドサーフィンチームに対して誘致活動を行いました。

その後、何度かメールにより事前キャンプの実施について打診しておりますが、現時点では回答が得られていない状況ですので、引き続き交渉を進めてまいりたいと考えております。

**委員** ロシア女子バレーボールチームが事前キャンプを実施する期間中、キャンプ地となるさくらアリーナは、市民の方は利用できるのですか。

**スポーツ振興課長** キャンプの詳細についてはまだ決まっておらず、今後のロシア側とのやり取りの中で決めていくこととなります。

基本的には市民の方の利用は圧迫しないようにという考えがある一方、セキュリティの問題もありますので、例えばロシア男子バレーボールチームのキャンプ地となる大阪府池田市など、国内の他の自治体や国・県の情報を集めまして、より良いコンディションでキャンプを行っていただけるよう準備を進めてまいりたいと考えております。

**委員** 最近のニュースなどで、ロシアのオリンピック出場に関するドーピング問題が取り沙汰されています。こちらに関する情報は、つかんでいますか。

**スポーツ振興課長** 委員がおっしゃるとおり、今年の9月頃から、ドーピング検査結果の改ざんがあったらしいとマスコミをにぎわせております。

先日、世界反ドーピング機関は、コンプライアンス審査委員会から常任理事会に対して、今後4年間、ロシアのオリンピック等の主要大会への出場停止を提案し、12月9日に開催される常任理事会でその案が承認されれば、ロシアは国としての参加ができなくなる可能性があります。

ただし、2018年の平昌冬季オリンピックにおいても、ロシアは国としての派遣ができず、ドーピング検査の結果、潔白が確認で

きた選手は、個人資格で出場しました。有名なところでは、フィギュアスケートのザギトワ選手、団体種目ではアイスホッケーチームが「OAR」(Olympic Athletes from Russia) というチーム名で参加したという経過もありますので、引き続き情報収集を進めてまいります。

### (3) 全国大会の出場について（明秀学園日立高等学校女子バスケットボール部及びサッカー部）

**教 育 長** それでは次に、その他(3)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

**スポーツ振興課長** この度、明秀学園日立高等学校の女子バスケットボール部とサッカー部が県内予選を勝ち抜きまして、全国大会出場を決めました。

女子バスケットボール部は、全国高等学校バスケットボール選手権大会に4年ぶり24回目の出場となります。

大会期間は12月23日から29日まで、1回戦は12月23日(月)、会場は武蔵野の森総合スポーツプラザで、対戦相手は秋田県立横手城南高等学校です。

サッカー部は、全国高等学校サッカー選手権大会に3年連続4回目の出場となります。大会期間は12月30日から1月13日まで、1回戦は12月31日(火)、会場はニッパツ三ツ沢球技場で、対戦相手は高知県代表の高知高等学校です。

今後、本市といたしましては、両チームに対して遠征費用の補助等、支援をしてまいります。

### (4) 学校及び児童生徒の表彰等について

**教 育 長** それでは次に、その他(4)について、指導課長から説明をお願いします。

**指 導 課 長** 多くの学校・児童生徒が表彰を受けましたので、順に報告いたします。

まず、学校に対する表彰です。

全国学校体育研究最優秀校として、十王中学校が文部科学大臣賞を受賞しました。3年間にわたる学校体育の実践研究が高く評価されての受賞となります。

次に、環境大臣表彰を大沼小学校が受賞しました。こちらは、赤羽緑地を守る会の支援を受けて、長年にわたるビオトープに関する取組が高く評価されての受賞となっております。

次に、科学の甲子園ジュニア茨城県大会です。学校賞を助川中、河原子中、久慈中、中里中の4校、県教育長賞を泉丘中Aチーム、日立一高付属中Bチーム、全国大会へ出場する県知事賞を日立一高付属中Aチームが受賞しています。

次に、茨城県児童生徒科学研究作品展です。げんでん財団学校賞を宮田小学校が受賞しています。

続いて、児童生徒に対する表彰です。

まず、統計グラフ全国コンクールです。第4部特選を河原子中・鈴木さん、茨城中・根岸さんが受賞しました。

次に、茨城県統計グラフコンクールです。茨城県議会議長賞を滑川中・高橋さんと富田さん、茨城新聞社長賞を大久保小・大内さん、成沢小・丹野さん、茨城県統計協会総裁賞を滑川小・大越さんと金野さん、坂本中・太田さん、長山さん、千葉さん、井上さん、茨城県統計協会会長賞を水木小・神山さん、加賀谷さん、油繩子小・鈴木さん、滑川中・八木橋さんと徳永さん、日高中・加古さんが受賞しました。受賞したそれぞれの作品のテーマを見ますと、社会的にも関心が高いものが多かったと思います。

次に、科学の甲子園ジュニア茨城県大会です。個人賞を助川中・溝上さん、泉丘中・藤本さん、久慈中・小川さんが受賞しました。

次に、茨城県児童生徒科学研究作品展です。茨城県自然博物館長賞を田尻小・笹俣さん、げんでん財団科学賞を大沼小の緑川陽翔さんと愛菜さんが受賞しました。

次に、茨城県発明工夫展です。茨城県発明協会会長賞を河原子小・荒木さん、茨城県商工会議所連合会会長賞を大久保小・黒澤さん、優良賞を宮田小・高橋さん、水木小・市毛さん、塙山小・菊地さんが受賞しました。

次に、英語インタラクティブフォーラム県大会です。中学2年生の部議会議長賞を久慈中・中山さんが受賞しました。

また、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会茨城県大会、茨城県教育研究会英語教育研究部長賞を日高中・森さんが受賞しました。

続きまして、令和元年度茨城県新人体育大会の結果です。

団体では、男子卓球第2位に泉丘中学校、女子卓球第2位に十王中学校、第3位に泉丘中学校、男子ソフトテニス第2位に十王中学校、男子レスリング第3位に多賀中学校という結果になりました。

個人では、陸上女子走り幅跳び第3位に大久保中・佐藤さん、剣道男子第3位に日高中・有馬さん、柔道男子55キロ級第3位に多賀中・三島さん、女子63キロ級第3位に多賀中・黒澤さん、女子70キロ級第3位に多賀中・大和田さん、レスリング男子57キロ級第1位に多賀中・三島大河さん、男子48キロ級第2位に多賀中・三島広大さん、水泳男子200メートル自由形第3位に十王中・齊藤さん、女子200メートル自由形と200メートル個人メ

ドレーのそれぞれ第1位に台原中・渡邊さんが表彰を受けております。

最後に、全国小学生クロスカントリー研修大会です。大沼小学校が第1位となり、12月に大阪で行われる全国小学生クロスカントリー研修大会へ出場いたします。

## (5) 教育委員会関連行事等について

**教 育 長** それでは次に、教育委員会関連行事等について、説明をお願いします。

### ア 2020年日立市成人祝について

**生涯学習課長** 日時は、令和2年1月12日（日）午後1時から、池の川さくらアリーナを会場に開催します。

対象者は、平成11年4月2日から、平成12年4月1日までに生まれた方で、11月1日現在の住民基本台帳登録者と、登録外で問合せがあった方を含め、11月25日現在で2,020人となっております。こちらの方々に対しまして、12月2日に案内状を送付する予定です。

主催は、市内の公立中学校・高等学校から推薦いただいた、新成人38名で構成する実行委員会で、8月下旬から準備を進めてきました。

今年度のテーマは、「始まり～令和と共に～」です。このテーマは、実行委員会の協議の中で、令和という新時代の始まりとともに、晴れて成人を迎える私たちが、これから大きく羽ばたき、未来を創るという思いから設定されました。

内容は、実行委員長のあいさつや、来賓からの祝辞等の記念式典、参加者を対象とした抽選会の後、お世話になった中学校時代の担任の先生などと一緒に出身中学校ごとの記念撮影を行います。撮影した写真は記念品として、後日参加者に郵送することとしています。

例年、参加者は該当者全体の75%となっており、今年度も1,500人程の参加を見込んでおります。

### イ 多文化共生社会の構築シンポジウム「おもてなしの心を超えて」について

**生涯学習課長** このシンポジウムは、公益財団法人日立財団の主催で開催されます。

日立財団では長年、日立家庭教育センターにおいて本市の家庭教育事業に御尽力いただいております。同センターは平成26年度

をもって閉鎖いたしました。その後、引き続き地域貢献として、子育て講演会や研修会などを開催していただいているところです。

今年度は多文化共生社会をテーマとし、1月26日(日)午後1時30分から、日立シビックセンター音楽ホールで開催されます。入場料は無料です。

内容は、日立財団理事長からの御挨拶の後、基調講演として女優のサヘル・ローズ氏から「夢をつなぐ 心をつなぐ」と題し御講演をいただきます。

その後、武蔵大学のアンジェロ・イシ教授、名古屋大学の唐沢穰氏から「心の壁」などに関連した御講演を、最後に茨城県国際交流協会の鈴木理事長から「外国人の生活支援について」に関する取組事例などを発表いただきます。

## ウ 特別展示「長者山遺跡がつなぐ古代の道と常陸国風土記の世界」について

郷土博物館長 郷土博物館において、特別展示を開催いたします。

展示会期は、12月21日から来年2月24日までです。

長者山関係の今までの研究成果について紹介させていただくとともに、「常陸国風土記」に関する県内各地の貴重な資料を展示します。

また、関連催事としまして、特別展開催記念講演会「常陸国風土記の世界」を1月25日(土)午前10時から午後4時30分まで、日立市民会館を会場に開催します。定員は1,000名程度を考えております。

内容としましては、講師の三浦佑之さんから、風土記とはどのようなものかという講演をいただいた後、県内各市の学芸員4名から、各研究内容の発表を行います。

併せて、長者山遺跡ガイドツアーとギャラリートークを開催いたします。

委員 昨年度、長者山遺跡が国指定史跡となり、知名度を上げられる良い機会だと思いますので、ぜひ広報に力を入れていただきたいと思います。

また、展示については、小中学生にも分かりやすいように工夫をしていただければと思います。以前の講演会では、古代官道を現在の高速道路と例えて説明されており、とても分かりやすく感じました。

遺跡などの解説はどうしても難しい表現になってしまいがちですので、ぜひ展示の工夫をお願いしたいと思います。

- 郷土博物館長 御要望を受け止めて改善を図っていきたいと思います。  
今回、広報に関しましては、県内各市に御協力をいただいておりますので、県内の広報をより重視したところではあります。  
小中学生への分かりやすい展示の工夫については、展示内容そのものを分かりやすくするのは難しいとは思いますが、ギャラリートークを土日に開催しますので、その中で来場した子どもたちに対し、分かりやすい解説に努めたいと考えております。
- 委員 記念講演会もぜひ盛り上げていただきたいと思います。  
講師の三浦佑之さんは、古事記の第一人者として非常に有名な方です。クローズアップさせて広報していただければと思います。
- 教育長 講演会は1,000名を定員としているとのことですが、県外への周知も図っていくのですか。
- 郷土博物館長 現在は県内を中心とした広報ですが、全国規模の広報についても、今後考えていきたいと思います。

## 5 次回の教育委員会の日程について

- 教育長 それでは、次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。
- 総務課長 令和元年12月20日（金）午後1時30分から、日立市役所4階庁議室で開催予定です。

## 6 閉 会

- 教育長 以上をもちまして、教育委員会11月定例会を終了します。

以 上